

# 社会福祉施設における感染症集団発生報告（高齢者施設用）

年 月 日 ( ) 時現在

【施設概要】 報告者：

電話番号：

正式施設名：

施設住所：

入所者数： 名 職員数： 名

ディサービス：有・無（有の場合：利用者 名）

ショートステイ：有・無（有の場合：利用者 名）

【新規発症者の推移】 日ごとに新たに発症した数を記入してください（入所のみ）  
（累計ではありません）

月日												計
曜日												
職員計												

ユニット毎に記載し、枠が不足する場合は随時追加をお願いします

【感染予防対策について】 右欄の空欄に x を記入をお願いします。

感染予防対策		○ x
1	入所者の半数もしくは10名以上になった日（ 年 月 日（ ））	
2	施設医、嘱託医（ 医院 医師 ）	
3	嘱託医への相談	
4	隔離などの措置	
5	所轄の部署への報告（市町担当課・県長寿社会課・広域連合等）	
6	感染症対策マニュアルの設置	
7	感染症の対応について年1回以上の勉強会・研修会	
8	感染対策委員会の設置	
9	発症職員への欠勤指示と受診勧奨	
10	職員・施設利用者の健康管理と有症状受診	
11	施設に出入りするパート職員、ボランティア、実習生等の健康観察	
12	ディサービス・一時預かり等の中止検討・相談	
13	入所の場合、隔離期間の設定（発症後 日間）	
14	職員全員へ当該感染症の発生対応について周知	
15	当該感染症について、家族への注意喚起	
16	注意喚起の方法【手紙、電話、掲示板、その他（ ）】	
17	施設掲示板や出入り口に注意喚起の張り紙などの実施	
18	施設出入り口へのアルコール消毒液の設置	
19	施設内行事の見合わせ（予定されている行事）	

嘔吐処理（感染性胃腸炎疑いの場合記載）		
1	嘔吐物処理セットの準備（使い捨て手袋、ガウン、マスク、消毒液など）	
2	嘔吐物処理時の使い捨て手袋、マスク、ガウンの着用	
3	衣服汚染時、汚物を取り除いた後、次亜塩素酸 Na や熱湯で消毒	
4	床汚染時、嘔吐物を取り除いた後、次亜塩素酸 Na で消毒	
5	嘔吐物処理時の換気	
6	嘔吐物処理時、嘔吐物进行处理する職員とその他介助職員の役割分担の実施	
7	定期的に施設内のドアノブや手すり、トイレなどを次亜塩素酸 Na で消毒	
8	消毒液の適正濃度の保持（吐物便 0.1% ドアノブ等 0.02%）	
9	嘔吐物処理後の廃棄物はビニール袋等に密閉して移動している	
10	嘔吐物処理後は流水石けんで手洗いをしている	
おむつ交換（感染性胃腸炎疑いの場合記載）		
1	排泄時ケアの必需品（使い捨て手袋、ガウン、マスク、消毒液など）	
2	ケア毎の手袋交換	
3	使用後のおむつはビニール袋等に密閉して移動している	
4	手袋を外した後は流水石けんで手洗いをしている	
手洗い		
1	施設利用者・職員へ外出後、排泄後、食事前に必ず手洗いをさせている	
2	手洗いは流水と石鹸で実施	
3	タオルの共有はせず、ペーパータオルか個人用のタオルを使用している	
4	職員は1ケア毎に手洗いをしている	
5	来訪者に手洗いを勧めている	
咳エチケット		
1	施設利用者・職員で発熱または咳等の症状がある場合、マスクの着用	
予防接種等（インフルエンザの場合記載）		
1	施設利用者の当該感染症の予防接種状況 （全利用者の約 %、把握していない）	
2	職員の当該感染症の予防接種状況 （全職員の約 %、把握していない）	
3	職員の出勤停止期間（約 日間、決めていない） * 学校保健安全法施行規則第二種感染症出停期間基準：発症後 5 日間、かつ解熱後 2 日間	
4	施設内のドアノブや手すりなどアルコール消毒液などで消毒している	
5	部屋の換気を行っている	
6	部屋の湿度を保っている	